

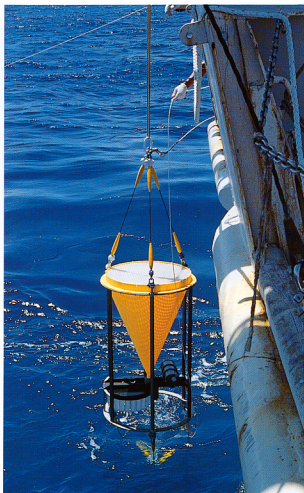
1. ウィルクス・ランド(Wilkes Land)沖の氷山(中嶋 健氏撮影)



2. プリッツ湾(Prydz Bay)沖の南極海の氷山(佐藤幹夫氏撮影)



3. プリッツ湾(Prydz Bay)沖の南極海の氷山(佐藤幹夫氏撮影)



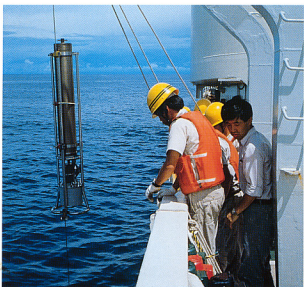
4. 「炭素循環」の研究プログラムで使用されているセジメント・トラップ(米国マックレーン社製)。本装置は、水中の任意の深度に設置し、任意の期間を分割して沈降粒子を採取するための装置である。本装置は系留システムに取り付けられ、約1年間水中で試料を採取する。



5. セジメント・トラップ(日油技研㈱製)。



6. 現場大量濾過器(日油技研㈱製)。本装置は、任意の深さの海水中の粒子状物質を採取するためのもので、直流水中電動機によりポンプを駆動し、現場で海水を濾過する。フィルターの孔径及び粒子状物質の水中濃度にもよるが、2時間で約1,000リットルの海水を濾過することができる。



7. 「炭素循環」の研究プログラムで使用されている現場大量濾過器。濾過器はワイヤーに取り付けて使用される。濾過器の作動開始時にメッセンジャーが切り離され、濾過器直下にセットされた採水器が作動し、海水試料を採取することも可能である。

(海洋地質部 川幡徳高)